

平成26年度

特別養護老人ホームことぶき荘  
ショートステイことぶき荘  
デイサービスセンターことぶき荘  
居宅介護支援事業ことぶき荘  
ケアハウスジョイフル・ケア  
事業実績報告書

社会福祉法人ことぶき会

## 平成26年度特別養護老人ホームことぶき荘・ショートステイことぶき荘

### 事業実績報告書

老人福祉施設の基本的理念に基づいて、ご利用者主体の生活、触れ合いを大切に、心豊かな生きがいのあるホーム作りに努めた。

#### <平成25～27年度重点目標>

特養の存在意義を問われている今、施設自ら考え、行動しなければ10年後の特養の未来はない。利用者の重度化、人材不足からくる職員の負担は計り知れないものがある。しかし、職員一人一人が考え、行動していかなければならない時が来ている。日常的な業務を流していただくだけでは、サービスの向上や職員のレベルアップを図ることはできない。よって今後3か年で下記の目標を掲げ、達成を目指す。

一、抜本的な業務の見直しを行い、無駄がないのか検証する。

優先すべき業務を洗い出し、タイムスケジュールを見直すのと同時に合理化を図る。

二、必要なサービスとは何なのか、職員が考え提案し、実現する。

施設の将来像を想像し、意見を出し、実現できるように行動する。

三、改革における一時的な業務の質の低下を恐れない。

目先の事だけにとらわれず、長いスパンで自分たちの理想を実現する。

四、グループケアを開始した時のように、各グループで個性を明確にする。

グループごとに各職員の意見を集約し、個性を生み出す。

五、自立支援の取り組みを行い、発表する場を設ける。

研究発表の形式で、取り組み前後の変化、相乗効果等、全職員に報告する。

#### <各種会議の開催>

- |            |  |      |
|------------|--|------|
| 1. 職員会     | 職員間の連絡、意思統一、各種研修の報告及び行事計画の検討確認を行った。                      | 年12回 |
| 2. 運営委員会   | 各事業所、部署間の連絡連携、ご利用者の処遇の向上、よりよい環境の整備等について検討した。             | 年12回 |
| 3. 給食委員会   | 給食について、現場職員と栄養士、給食業務委託先とが苦情並びに改善事項等、意見交換をし、食事の質の向上を目指した。 | 年12回 |
| 4. 広報委員会   | 広報誌の企画編集について打ち合わせをした。                                    | 年12回 |
| 5. 感染対策委員会 | 感染症について、現況の把握、対応策、予防策の検討等を行った。                           | 年4回  |
| 6. 事故防止委員会 | 介護事故の予防のために、事例検討や、集計、考察等を行った。                            | 年6回  |

7. 褥瘡対策委員会 褥瘡のハイリスク者をリストアップし、夫々の状況、対応策を検討した。  
年 4 回
8. 身体拘束廃止委員会 身体拘束の廃止に向けて、現状の把握、方策の検討等を行った。  
年 0 回
9. 防災委員会 防災避難訓練、緊急連絡網による連絡訓練等を実施。  
年 2 回
10. 衛生委員会 職員の安全と健康を確保するための、快適な職場環境の形成を目指し、検討を行う。  
年 12 回
11. 地域交流・活性化推進委員会 地域と共存する為に交流を深め、地域行事・清掃ボランティア等の企画検討を行う。  
年 2 回

<行事の開催>

- ① 家族会 意見交換後ビアガーデンに参加していただく。利用者、家族、職員のよい交流ができた。  
7 月 19 日
- ② 盆踊り大会 ご利用者、ご家族、地域の方々と楽しく、盛大に行うことができた。  
8 月 6 日
- ③ 芋炊き会 ご利用と、月夜を楽しむことができた。  
9 月 8 日
- ④ 運動会 白浜幼稚園の園児にも参加していただき、屋外にて楽しいひと時を過ごせた。  
10 月 1 日
- ⑤ 居酒屋 ご利用者、ご家族の方々と楽しく、居酒屋メニューを楽しむことができた。  
11 月 18 日
- ⑥ クリスマス会 職員が趣向を凝らし、ご利用者に楽しんでいただいた。  
12 月 24 日

<施設内研究発表>

1. きらら 介護力の取り組みを通しての職員の成長 4 月職員会にて
2. なごみ 101 歳からの贈り物 8 月職員会にて
3. やすらぎ 事故からの学びと意識改革に向けて 10 月職員会にて

平成 26 年度入所者の状況（特別養護老人ホーム）

定員	50 名 延利用者数	空床 日数	新規入所者				退所者		
			老健	病院	その他	計	死亡	その他	計
H26									
4 月	1,500	0	0	0	0	0	0	0	0
5 月	1,504	46	1	1	1	3	3	0	3

6月	1,466	34	0	0	0	0	1	0	1
7月	1,525	25	2	0	0	2	1	0	1
8月	1,536	14	0	1	0	1	1	0	1
9月	1,483	17	0	0	1	1	1	0	1
10月	1,503	47	0	0	0	0	0	0	0
11月	1,447	53	2	0	0	2	2	0	2
12月	1,519	31	0	0	0	0	0	0	0
1月	1,513	37	1	1	0	2	1	1	2
2月	1,379	21	1	0	0	1	2	0	2
3月	1,480	70	3	0	1	4	3	0	3
計	17,855	395	10	3	3	16	15	1	16

平成 26 年度 ショートステイ利用者の状況

26年度	延利用者数				
4月	478	8月	535	12月	538
5月	501	9月	460	1月	499
6月	484	10月	474	2月	444
7月	513	11月	510	3月	483
合計	5,919				

<各種研修会への参加状況>

1. 施設外研修 合計 70 回

- ・施設長 9回
- ・看介護統括課長 2回
- ・看介護統括課長補佐 2回
- ・ケアマネージャー 10回
- ・介護職員 35回
- ・看護職員 5回
- ・機能訓練指導員 0回
- ・管理栄養士 2回
- ・生活相談員 4回
- ・事務職員 1回

1. 施設内研修 合計 11 回

- ・感染防止 2回
- ・事故防止 2回
- ・褥瘡予防 1回
- ・看取り介護 1回

- ・高齢者虐待防止 1回
- ・コンプライアンス 1回
- ・新人職員研修 1回
- ・新人職員フォローアップ研修 1回
- ・管理職・監督職研修 1回

## 平成26年度デイサービスセンターことぶき荘事業実績報告書

### 目的

介護保険の要介護認定、要支援認定を受けた方が、ケアプランに基づいて利用できる日帰りの介護サービスで、在宅のお年寄りを対象とする。当センターでは、健康チェックを行い、食事や入浴、レクリエーション、リハビリ活動、余暇活動等を支援していく。ご利用者の身体機能の維持向上を図ると共に、ふれあいの場を作り楽しい時間を送って頂く。同時に、介護されている家族の方の心身の負担を軽くする事も目的とする。

### 運営方針

1. 在宅福祉活動の拠点として地域との交流に努める。
2. 利用者の自立を支援する。
3. 質の高いサービスを提供する。

### 支援内容

1. リハビリ活動により、身体機能の維持、向上に努めた。
2. レクリエーションにより交流の拡大、身体機能維持に努めた。(音楽療法、脳トレ等)
3. 本人の残存機能を活かした介護を行った。
4. 研修会やスタッフ間での勉強会などにより、知識、技術向上に努めた。
5. 緊急時の対応能力の向上に努めた。

### 利用者及び利用人数 (H26.4～H27.3)

1. 平成26年度デイサービスセンター利用者数 5,068名
2. 平成26年度入浴サービス利用者 4,921名  
(一般4,665名、特浴256名)
3. 1日平均利用人員 17.2名
4. 要介護度別利用者数

要介護度	年間延べ利用者数	%
要支援1	458	9.0
要支援2	617	12.1

要介護 1	2,271	44.8
要介護 2	1,212	23.9
要介護 3	157	3.1
要介護 4	267	5.3
要介護 5	86	1.8
合計	5,068 名	100%

平成 26 年度居宅介護支援事業ことぶき荘事業実績報告書

社会福祉法人ことぶき会が開設した居宅介護支援事業ことぶき荘は、要支援状態又は要介護状態にある利用者に対して、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように保健、医療サービス及び福祉サービスが総合的に提供されるように連携、調整に努めています。

	支援 1	支援 2	小計	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	小計	合計
4月	9	5	14	28	15	8	12	6	69	83
5月	9	4	13	27	17	9	11	6	70	83
6月	9	4	13	29	18	8	11	6	72	85
7月	10	6	16	42	29	12	14	9	106	122
8月	9	7	16	42	29	12	13	10	106	122
9月	9	7	16	44	28	13	13	10	108	124
10月	10	6	16	43	23	11	13	9	99	115
11月	10	6	16	42	21	12	13	9	97	113
12月	10	5	15	45	19	14	14	9	101	116
1月	10	5	15	43	21	15	12	9	100	115
2月	11	6	17	45	22	13	12	9	101	118
3月	11	7	18	46	24	13	9	10	102	120
計	117	68	185	476	266	140	147	102	1,131	1,316

## 平成26年度ケアハウスジョイフル・ケア事業実績報告書

ケアハウスとしての運営処遇方針に基づいてご利用者の生活と人権を擁護し、生きがいのある施設づくりに努めた。

1. ケアハウス会 月に一度、ご利用者との話し合い（次月の行事予定、今月の反省、意見箱の内容、その他質疑応答）を行い、よりよい生活を送れるように努めた。
2. 盆踊り大会、ビアガーデン、運動会、居酒屋、クリスマス演芸会、各種の慰問は特養ホームの入所者とともに参加し、交流を深め、楽しいひと時を過ごした。
3. ケアハウス内活動
  - ・ケアハウス会にてその月の誕生会を行う。
  - ・余暇活動（ゲーム等）、リハビリ
  - ・ミニ喫茶（一回／月）
  - ・外出ドライブ、ショッピング（1回／月）
4. 第1回ビアガーデンを7月19日（土）18：00より開催した。  
10家族、17名の参加を得た。

### 平成26年度入所者の状況

区分	当月1日 入所者数	入所前住所		当月1日 入院	新規入所者			退所者		
		県内	県外		病院	その他	計	死亡	その他	計
H26										
4月	23	20	3	0		1	1		1	1
5月	23	20	3	0		2	2		1	1
6月	24	21	3	1		3	3		1	1
7月	26	23	3	0						
8月	26	23	3	0		1	1			
9月	27	24	3	0						
10月	27	24	3	0						
11月	27	24	3	1					1	1
12月	26	23	3	1					2	2
1月	24	21	3	1		1	1	1		1
2月	24	22	2	0		2	2			
3月	26	24	2	1						
計	303	269	34	5	0	10	10	1	6	7

